

首都圏段戸会 会報

令和3年9月
第46号発行責任者
首都圏段戸会
会長
福山 透
編集者
広報担当
織田 利彦

会長挨拶

首都圏段戸会会長

福山 透 (高19回)

昨年の第48回首都圏段戸会総会・懇親会は新型コロナウイルスの蔓延により、残念ながら中止せざるを得ませんでした。運営委員会や世話人也会も活動を休止し、このままでは首都圏段戸会の存亡にも関わるといふ危機意識から、今年に入って運営委員会や世話人がZoom会議を重ねて、総会開催についてのベストなシナリオを検討してきました。その結果、アルカディア市ケ谷で小規模な総会と講演会を開催し、大部分の会員諸氏はZoomでオンライン参加するというハイブリッド型をやってみることにしました。Zoomに不慣れな方も、ここはひとつ挑戦する機会が与えられたと思って奮ってご参加ください。「案ずるより産むが易し」で、思ったより簡単だったと実感されることでしょう。



コロナ禍での社会の様々な変化や政府の場当たりの対応から見えてきたことは、日本は先進国の一員だと信じていたのに実はそうでもなさそうだと、ということです。国民一人一人はそれなりの教育を受けて知識も豊富だと思われるのですが、それが社会を良くするというのに効率よく使われていないのではないのでしょうか。私が平成七年に米国ライス大学から東大に赴任した時、生協や事務でコンピュータがほとんど使われず、手書きの伝票でいちいち公費で何を買ったかを事務に提出しなければならないことに驚きました。ライス大学では各学生が生協で

何を買ったか、どんな試薬を注文したかは毎月のコンピュータレポートで一目瞭然でした。日本では高性能なパソコンを使っているのに、こんな簡単なことにも使われてないと思ったものです。勿論、今では東大でもコンピュータ化されていますが、保健所の感染者数情報が厚労省にファクスで送られてくるというニュースを聞くと旧態依然ですね。マイナンバーにしても自分の秘密が全て晒されると思って取得をためらっているのでしょうか？大学院生の頃に米国で銀行口座開設のために年金番号を取得した私には、まだ3割ほどの国民しかカードを持っていないのが不思議で仕方ありません。

愚痴を言い始めたばかりですが、首都圏段戸会総会のハイブリッド開催にはオンライン会議に詳しい現役世代の世話人たちのイニシアティブなしには語れません。「最近の若者は…」などといった悲観的になり気味な私も後輩たちの活躍を見て、まだまだ日本も捨てたものではないという思いを強くしました。とは言え、来年こそ総会・懇親会で一堂に会し、コロナを肴にしながら大いに盛り上がりたものだと思っています。

「首都圏段戸会」は愛知県立岡崎高等学校の首都圏同窓会です。

公式ホームページ

<http://dandokai.o.oo7.jp/>

首都圏段戸会

検索



パソコンやスマートフォンが不得意な方も、お子さんやお孫さんに操作を頼んで、一度ホームページを訪ねてみて下さい

段戸サークルのお問合せ先

皆さまの参加をお待ちしています！

“段戸囲碁会”

(幹事：早川 慎吾 高32回) hayakawa@a00.itscom.net

“段戸音楽会”

(幹事：石川 航己 高58回) koki.ishikawa.49@gmail.com

“段戸句会”

(幹事：野村 親信 高16回) nomurac@jcom.home.ne.jp

“段戸山の会”

(幹事：満江 信之 高15回) nmitsue@ae.auone-net.jp

“胃文化交流会”

(幹事：都築 正行 高19回) masa_tsuzuki2000@yahoo.co.jp

第49回首都圏段戸会総会・懇親会のご案内

- 日 時 令和3年10月30日(土) 14:00～15:30 (総会)
15:45～16:30 (懇親会)

●場 所 【ハイブリッド開催】

1. 会場

アルカディア市ヶ谷 (私学会館)

(右地図参照)

千代田区九段下北4-2-25 (TEL 03-3261-9921)

JR市ヶ谷駅から徒歩2分

地下鉄市ヶ谷駅 (有楽町線、南北線、新宿線)
から徒歩2分



2. オンライン (Zoom)

ご参加予定の方に後日URLをお伝えいたします。

会場では感染対策のため座席数を減らして開催いたします。

また、参加につきましては事前に出欠返信はがきによる登録制といたします。

●講演会 タイトル：ゆっくり、いそげ～カフェからはじめる新しい経済～

講師：影山 知明 (高44回) クルミドコーヒー／胡桃堂喫茶店店主

(略歴)

東京大学法学部卒業。マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、総額30億円規模のベンチャーキャピタルの創業に携わったのち独立、株式会社フェスティナレンテを創業。ミュージックセキュリティーズ株式会社の取締役も務める。2008年、東京都国分寺市の生家に多世代型シェアハウスを開設し、1階にカフェ「クルミドコーヒー」をオープン。2013年にウェブサイト「食べログ」の「カフェ部門」で日本国内で1位の人気店に。2017年には書店を併設した「胡桃堂喫茶店」もオープン。こちらの場所を拠点に、国分寺市の地域通貨構想・皆給皆足構想など様々な地域振興活動の実践に関わっている。著書に「ゆっくり、いそげ～カフェからはじめる人を手段化しない経済～」(大和書房)。

●懇親会 【オンラインのみ (会場での開催なし)】

総会終了後、オンライン懇親会 (15:45～16:30) をご用意しております。ここでは、招聘恩師との対話、同期の集い、サークル活動など、任意の集まりがあります。皆様のご参加をお待ちしております。

オンライン参加に関するご案内

オンライン運用サポートチーム

高34回 井上由美子 高52回 清水雄太 高8回 田中厚生 高41回 中鉢朋子 高61回 鈴木貴之

コロナ禍…だけどみんなに会いたい！

何の心の準備もないまま、1回目の緊急事態宣言が出されてから約1年半が経過しました。当たり前と思っていた仕事スタイルががらりと変わり、自宅からの「テレワーク」となり、すでに多くの皆様がZoomを始めとするオンラインコミュニケーションツールをお使いのことと存じます。

昨年は4月の段階で、10月の定期総会だけでなく、サークル活動やフォーラムも中止し、会員の皆様にはご心配をおかけしましたが、今年は会場とオンライン（Zoom）のハイブリッド総会を企画し、世話人総出で準備を進めております。



初めてオンライン開催した世話人会での1コマ
最高齢は丹羽さん（高3）、最遠方参加は水谷さん（高14）

オンラインを活用すれば、どこからでも総会に参加することができます

ご家族に外出を控えるよう言われているご高齢の先輩方も、子育て中でなかなか同窓会に参加できなかったあなたも、この機会にオンラインでぜひご参加ください。初めてZoomをお使いになる方のために以下のご案内をさせていただきます。

総会3週間前の10月9日（土）にはZoomリハーサルも予定しております。オンライン運用サポートチームも結成されました。新しいスタイルの総会、懇親会も試行錯誤しながらの運営となりますが、多くの皆様のご参加をお待ちしております。以下の内容はリハーサルが近付きましたらメールでもお知らせします。URLを直接入力するのは大変ですが、メールに記載されているURLなら、クリックするだけでZoomへと繋がります。一緒に新しい総会を楽しみましょう。

ハイブリッド総会の参加方法と注意事項

■準備するもの

①動画視聴可能な通信環境

パソコン（マイク・スピーカー内蔵が望ましい）、スマートフォン、タブレット端末でも参加可能

②Zoomアプリをインストール

スマートフォン、タブレット端末の方

■参加方法

総会出席の返信を送ると後日メールでURLが届きます。

そこをクリックするだけでZoomに参加できます。

総会本番のURLは会員担当よりメールで送信します

■事前準備問い合わせ先

yumiko-ino7@nifty.com 高34回 井上由美子

■接続テスト

2021年10月9日（土）13：00～14：00

初めてZoomを利用する方は、ぜひ接続テストをご利用ください。

■お願い

①URLの転送やSNSでの公開はしないでください。

②安心・安全の場を確保するため、お名前を表示してください。

例：高41回 岡崎花子

変え方がわからない方は、サポートチームがお手伝いします
ので遠慮なくお知らせください。

③情報保護の観点から、録音・録画・画面のスクリーンショットはお断りします。

■ハイブリッド総会は初めての試みです！

通信環境や通信機器、回線のトラブルなどが発生する可能性があります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

報道されないコロナ禍の
二つの医療現場

高43回 五十嵐 妙

私は現在、医師として終末期のがん患者さんの療養の場である緩和ケア病棟と、在宅で療養している患者さんへの訪問診療の2つの勤務をしています。その2つの仕事現場には、現在のテレビ・新聞等では報道されない、報道から受ける印象とは違う現実があります。

まず、私が勤務しております緩和ケア病棟では、ご家族の面会を禁止していません。多くの病院では、コロナ病棟ではなくても面会禁止となっていますし、実際、私が勤務しております病院も、緩和ケア病棟以外の一般病棟は面会禁止となっています。緩和ケア病棟では、残された時間に限りある患者さんばかりです。

そのためご家族と良い時間を過ごして頂きたく、数ヶ月前からは面会を希望されるご家族にも2週間おきのPCR検査をお願いし、できる限り面会をしていただけるよう取り組んでおります。面会には1人の患者さんに少



訪問診療にて新型コロナ予防接種を行う筆者

なくとも1名、多ければ5、6名のご家族がいっしょにいます。可能な限り近いご家族のみで、とお願いをしているのですが、もう1人もう1人と追加されることもよくあります。その際の、ご家族の検査管理は病棟スタッフの仕事となっており、患者さんの診察、ケアに加えご家族の検査管理の仕事が大変な負担になっています。今まで患者さんに使っていた時間の一部をご家族の検査の手続きに使わなくてはいけないのです。それによって、患者さんからは苦情が出ることもありますし、またはご家族からもあれこれ要望が増えるなど、コロナ前よりかなりの仕事量となっています。コロナ病棟とは一見無縁の緩和ケア病棟ですが、コロナ禍では、病院で患者と家族が面会するという以前では当たり前のことをするのに、多くの時間と労力が使われています。報道では、面会禁止のため最期のお別れがで

きないということが目立ちますが、最期の時間を大切に過ごしていただくため、最善を尽くしている病棟もあるのだと知って頂けたら幸いです。

次に、コロナ禍の訪問診療についてです。5月中旬より、高齢者の新型コロナ予防接種が開始されました。こちらも、高齢者が予約を取れない、手続きに時間がかかるなどの面が報道されています。私が普段診療しています患者さんは在宅で寝たきりまたは歩行が難しい方が多く、予約どころか、外に出ることも困難な方達ばかりです。したがって、予防接種は私どもが各ご家庭に訪問し行っています。手続きもすべてこちらでやりますので、患者さんは何もせず、ご自宅で接種可能となっています。テレビで報道されるのはある程度お元気な方ばかりです。予防接種は、普段からつけない患者さん、場合によってはそのご家族にも行っているため、普段の巡回診療に予防接種のみの訪問も加わり、仕事量としてはかなり増えています。ワクチンのバイアルが1バイアル6人分ということもあり、無駄なく接種するための計画を立てるために、事務方は細心の注意を払って調整をしています。予約困難であることや、大規模接種会場での接種が注目されていますが、医療現場の末端では、そこにいけない人達にも地道に接種を続けています。



新型コロナワクチン

このように、コロナ病棟ではない病院スタッフも今を乗り越えようと、みんな歯を食いしばって頑張っています。患者家族が病院で面会をできるように頑張っているところもある、高齢者が苦労なく新型コロナワクチンの接種が受けられるよう一軒一軒お宅を回っている人達がいるということも知って頂きたいと思っています。

この原稿が皆様のお目に触れる2021年秋には状況が改善し、この記事を読んだ時、あの頃は大変だった、よく乗り越えた、と過去の思い出となっていることに期待し、また微力を積み重ねていきます。

コロナ禍での人生の楽しみ方 — 男子厨房のススめ —

高33回 小出 一典

新型コロナウイルスの蔓延で、世の中大変なことになっています。そういう時だからこそ「男子厨房のススめ」を綴っていきます。

世の男子も多様化で、お湯も沸かしただけでもない磯野波平並み古来伝統日本男子から、共働きをしながら子育て、掃除、洗濯、炊事までしっかりと奥様と分担している若手男子まで多種多様な時代でもあります。後者の若手男子諸氏や一部の中高年男性には、お気づきの方々もいらっしゃるかと推察しますが、料理は実はとても楽しいんです。こんなクリエイティブで楽しいこと、女性任せにしておくのはもったいない。コロナ禍のご時世、趣味と実益を兼ねて、家庭料理は最高の



自作の青椒肉絲とトマトのふんわり卵炒めを持つ筆者

選択だと言っても過言ではありません。卵かけご飯を食べるときに、ご飯の分量と卵のサイズを見て、レシピを確認した上で醤油を量って注ぐ人はいいますか。まずいいはずですよ。砂糖、塩、コショウ、醤油、味噌、みりん、酒、酢、ごま油、オリーブオイル、甜面醬、豆板醬、オイスターソース、鶏がらスープの素等々、対象の材料にどれをどれだけ入れればどういう味になるのかなんて、理科の実験のようにワクワクして楽しいじゃないですか。人間慣れれば、対象物の分量をみて、加えるべき調味料の種類と量がだんだんと解ってきます。その経験を積んでいけば、味が決まるようになります。最初のうちは、薄味かなと思う程度で味付けをして、味見をしながら調整するとよいです。

小生、一度も料理を外で習った事がなかったのですが、実は何年か前に一度だけ「某〇〇クッキング」のお試しコースを受講したことがあります。

我流を通してきた自分にとって何か発見できるものがあつたり、レベルアップへの光明が見えたりしないかと少々期待して申込みました。お試しコースは初心者用のコースだったこともあり、レシピと先生の指導に沿って肉じゃがを作りました。一般的であり、常識的でもあつて、その料理教室のやり方は至極ごくとも。ただし、実感したことがあります。た。レシピで学ぶ、教えるのはダメとは言わないが、いつまでもレシピがないと作れないのでは意味がない。自分なら、レシピに頼らない作り方も教えたい。材料に対してどれくらいどの量の調味料が良いのかという感性を磨いてほしいと考えます。紙面が限られるので省きますが、材料の切り方、加熱の方法と程度も、まさに同じです。

あと料理は段取りがとても大切。簡単な例を紹介しましょう。茹で枝豆を作ります。先ずは何からやりますか。枝豆を冷蔵庫から出して水洗いする？人数分の皿と殻入れを用意する？いえ、まずすべきは鍋の湯沸かしです。当たり前ですが、お湯が沸くのは時間がかかります。時間がかかることをまずやり始めるべき。しかも、お湯が沸くまでどうしますか？適量の塩を加えてお湯が沸くのをじっと見つめていますか？子供のころ、くるくる回る洗濯機の中の渦をずっと見ているのが好きでしたが、お湯が沸くのを見つめるのは止めましょう（笑）。塩を加えたら、お湯が沸く間に出来ることはいっぱいあります。上述の枝豆の準備、容器の準備です。また枝豆を水洗いしたザルはどうしますか。よくあるパターンは、そのままシンクの中に放置？小生も昔は



筆者作 真鯛のボワレ・ジェノベーゼソース

そうでした。枝豆を水洗いするのに使っただけのザル、小生はザルに引っかかった多少のごみを取り除き簡単に水洗いして、即座に水切り籠に伏せて置き、ゆであがった枝豆の湯切りの為に待機させます。料理は先読みして、段取りを効率よくして、

短時間に出来るだけいろんなことを同時並行で出来るように工夫すると、同じものを作っていても調理時間がどんどん短縮されます。まさに多能工の世界。楽しいですね。それと後片付けだけでなく、コンロ周りや調理台の拭き掃除も調理中の空き時間にパパッとやってしましましょう。奥様方は油飛び汚れが大嫌いです。盛り付けや配膳の時間の合間に、五徳を外して洗剤を付けたスポンジや布巾で、コンロ周りの油污れを取りましょう。綿密にやるのは別の機会にすると、都度この様に拭き掃除をしていけば、コンロ周りの魑魅魍魎は防げます（笑）。小生もたまに忘れて、家内が黙ってフォロイしてくれています。

さて、こんな偉そうなことが書けるのも、家内が陰に日向に作り方、片付け、掃除の方法を指南してくれていたおかげです。男子厨房のススめでしたが、厨房で図に乗ってはいけません。謙虚に謙虚にまいりましょう。

私のいた頃の岡高 —変化のあった3年間—

高30回 米津 智徳

私の在学期間は岡高の歴史の中でも色々な変化があった時期だと思います。

まず、私の入学年度において全学年が学校群入試制度による生徒になったことが挙げられます。学校群制度とはいくつかの学校で「群」を作り（岡崎学校群は岡崎高校及び岡崎北高校）、その中で学力が平均になるように合格者を2つの高校に振り分ける方法です。つまり、自分で選択できるのは学校群だけであり高校を選ぶ権利はなかったので、多くの課題を含んでいたと思



高1での集団合宿（筆者は前2列右から3人目）

います。また、これは人から聞いた話なので真偽のほどは定かではないのですが、学校群導入初年度において、片方の高校では学校長から全校生徒の前で現在では考えられない挨拶があり、もう一方では、公の場でかなり辛辣な発言が父兄から学校長に向けられたというインパクトのある変化だったと思います。

2つ目はメニュー方式修学旅行制度の導入です。これは、①幾つかの異なるコースがメニューとして設定され、在学期間中に希望する時に希望するコースを1つ選んで参加する、②1年生の早い時期に全員参加の集団合宿を行うという2つのコンセプトから導入されました。当時のコースは①スキー訓練、②臨海研修、③登山、④キャンプ、⑤地歴巡見があり、他学年と一緒にあった事もユニークでした。私は登山に参加しましたが、あの時見た雲海の美しさは今でも脳裏に焼き付いています。また、集団合宿は1学年を2班に分け御殿場市の「国立青年の家」で実施されました（写真は校長先生と担任の先生とのクラス写真です）。内容は歌唱指導、フォークダンス、キャンプサービス、クラス討議等がありましたが、1番印象に残っているのはクラス男子で実施したクラス女子の人気投票です（今なら開催不可かと）。推しの女子に



票が入るとベッドでジャンプしながら狂喜乱舞しているクラスメートには皆大爆笑でした。

3つ目は男子新制服（ブレザー型制服）の制定です。これは1年生の11月に学校から生徒会に提案があり、12月に服装規定が決定されるという超スピードで決まりました。私の学年は2年生からの自由選択でしたが、（名鉄職員みたいたとの評価が結構あったのが影響してか？）2〜3人しか着ていなかったと思います。

基本的には苦しい受験生活をバックボーンとした3年間ではありましたが、割と自由な校風下で色々な経験をできた有意義な高校生活であったと思います。

編集後記

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、活動をやむなく全面的に休止させていただきました。年明け早々、再び緊急事態宣言が発令され、活動再開が懸念されましたが、冒頭で福山会長が記されているようにオンライン会議を通じ、今年度活動について急ピッチで検討を進めました。おかげさまで総会開催はもとより、会報も一年半ぶりの発行が叶いました。

今回は「コロナ禍」というキーワードを取り上げ、二人の方に寄稿いただきました。まずは深刻な状況下でPCR検査、ワクチン接種に連日奮闘されている医師の五十嵐さんから、マスコミ報道で知らされていない現場の状況について執筆いただきました。医師としての強い使命感、責任感が伝わってきます。また、「世話人会のシェフ」と異名をとる小出さんにはうつつというコロナ禍の日常を楽しむために「男子厨房のスヌメ」を語っていただきました。小出さんは名店もよくご存じです。興味ある方はコンタクトしてみてください。一方、「私のいた頃の岡高」は米津さんに執筆いただきました。学校群は私が高3のときに導入された制度で、入学式での学校長の挨拶を含め、当時かなりのインパクトがあったことを記憶しております。

さて、今年は総会への参加形態としてオンラインが取り入れられます。ITが苦手な方から入られるという方々を対象に、発足したばかりのオンライン運用サポートチームに執筆いただきました。皆様のお役にたてば幸いです。

（織田）

令和元年度 運営協力金協力者芳名

[illegible]

令和2年度 運営協力金協力者芳名

賛助法人	岡崎信用金庫	(高2・中51回)	武田 弘之	(高33回)	春成 伸之
	税理士法人みらいパートナーズ	(高12回)	立花 陽子	(高49回)	谷川 宏樹
	田辺総合法律事務所	(高15回)	満江 信之	(高70回)	柘植 武蔵
		(高22回)	棚橋 みさ子		

令和2年度 会計報告・監査報告

貸借対照表			収支計算書		
令和2年12月31日現在			令和2年1月1日から令和2年12月31日まで		
(単位：円)			(単位：円)		
科 目	金 額		科 目	金 額	
I 資産の部			I 収入の部		
通常貯金	1,589,572		運営協力金	46,000	
振替口座	39,529		受取利息	13	
資産合計		1,629,101	当期収入合計		46,013
II 負債の部			II 支出の部		
未払金	0		会報費用	536,806	
負債計		0	経費振込手数料	906	
III 正味財産の部			運営協力金振込手数料	1,623	
正味財産		1,629,101	当期支出合計		539,335
負債及び正味財産合計		1,629,101	当期収支差額		-493,322
			前期繰越収支差額		2,122,423
			次期繰越収支差額		1,629,101

監査報告書

首都圏段戸会の令和2年度（自
令和2年1月1日 至令和2年12月31
日）の計算書類は適正かつ正確で
あることを確認いたしました。

令和3年1月21日
会計監査 戸田 譲三

令和3年度 首都圏段戸会
世話人名簿

(高2回)	服部 登	広報
(高3回)	丹羽 鼎	
(高6回)	有馬 弘政	
(高7回)	是津 定利	
(高8回)	杉浦 嘉久	
(高9回)	岡田 敏夫	
(高10回)	宇佐美 忠利	
(高11回)	太田 栄之	
(高12回)	永田 宏	
(高12回)	鶴田 文男	
(高13回)	成瀬 浩之	会長・情報 企画
(高14回)	中 磯 進	
(高14回)	磯尾 鏡子	
(高15回)	水谷 国広	
(高15回)	神谷 信之	
(高17回)	満江 正彦	
(高17回)	伊與田 博子	
(高18回)	山田 博邦	
(高18回)	伊藤 昌宏	
(高18回)	音部 久雄	
(高19回)	清水 恵	
(高19回)	山内 正行	
(高19回)	都築 透	
(高20回)	福山 隆太郎	
(高20回)	天野 貴典	
(高21回)	辻村 恵子	
(高21回)	小栗 俊文	
(高21回)	山田 俊文	

(高22回)	上田 洋子	副会長・書記・広報
	中村 賢治	
(高23回)	野々山 浩	
(高25回)	内田 寛	
	戸田 譲三	会計監査 事務局長・企画・広報
(高26回)	織田 利彦	会計
(高27回)	長田 光雄	
	岸 洋平	
	山崎 正枝	
(高28回)	酒井 邦彦	
(高30回)	米津 智徳	
(高31回)	石田 満理	
	高原 正之	副事務局長・企画
	岩間 由紀	
(高32回)	堀内 友二	企画・会計
(高33回)	小出 一典	企画
	鈴木 祐子	
	山本 岳彦	
(高34回)	板谷 敏正	副事務局長・企画・情報 副事務局長・企画
	井上 美子	
(高35回)	糸井 真由美	副事務局長・企画
	小川 美季	広報 副事務局長・企画
	菅 伸介	
(高36回)	平松 理生	会計
(高37回)	稲葉 重浩	
	庄司 聖志	
(高38回)	中西 幸	企画
(高40回)	大田 武	会計

(高41回)	立山 秀利	書記
	中鉢 朋子	広報
(高42回)	長野 麻子	
(高43回)	五十嵐 妙	企画
(高44回)	松尾 直樹	情報
(高45回)	筒井 貴恵	情報
	西浦 瑞恵	広報
(高46回)	朝岡 大輔	会員
(高47回)	大川 博	
	杉本 いづみ	
	佐藤 さおり	
(高49回)	丹羽 尚	情報
(高50回)	鳥居 福代	情報
(高52回)	清水 雄太	情報
	近藤 佳子	広報
(高53回)	石井 貴大	
	辻内 直子	企画
(高54回)	安藤 康伸	企画
	石橋 亮	
	岡田 尚博	企画・企画
	加藤 直也	
(高57回)	川口 敦子	企画
(高58回)	石川 航己	
	岩間 亮	
(高59回)	嶋田 亘	企画
(高60回)	本多 健太郎	会員
(高61回)	鈴木 貴子	
	中原 慎子	
(高62回)	栗津 文香	
(高63回)	河原 宏太	
	吉兼 峻史	企画
(高64回)	鈴木 康啓	
	扶瀬 聡史	